

取扱説明書 DIGIT LIGHT 650

このたびはリコーエレメックス時計をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用の前に必ずこの取扱説明書をよくお読みのうえ正しくご愛用くださいますようお願い申し上げます。この取扱説明書に記載されている機種番号は、時計の裏ぶたに刻印されている6桁の番号のうち、上3桁の表示です。なお、お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保存してください。

商品の特徴

この時計はアナログ3針表示とLEDによるデジタルでの時間、日付、秒表示の出来るアナログ・デジタル時計です。暗間でもLEDにより時刻や日付の確認ができます。デジタル部分とアナログ部分の表示の設定によりデュアルタイムウォッチとしてもご使用いただけます。

製品仕様

水晶発振周波数	32,768 Hz (Hz = 1秒間の振動数)
時間精度	常温携帯(+5℃～+35℃)において平均月差±20秒以内
作動温度範囲	-5℃～+50℃
駆動方式	ステップモーター式
使用IC	C/MOS-LSI
使用電池	CR2025 1個

※ 製品仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

各部の名称

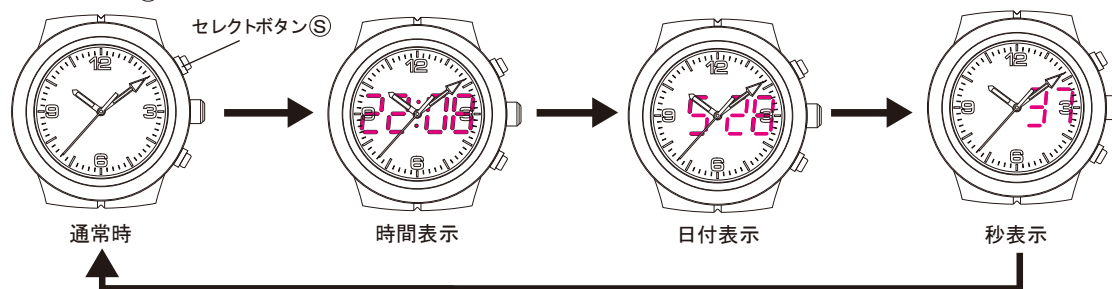


デジタル表示について

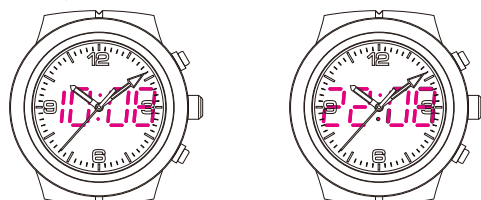
■表示切替

セレクトボタン(S)を押すことで表示は下記のように切り替わります。
LEDが無点灯時セレクトボタン(S)を押すと時刻がLEDで表示されます。
時刻を表示中にセレクトボタン(S)を押すと日付がLEDで表示されます。
日付を表示中にセレクトボタン(S)を押すと秒がLEDで表示されます。

セレクトボタン(S)を押しつづけている間、デジタルは表示され続けます。ボタンを離すと2秒間の残照後消灯します。



■12/24時間制表示切替

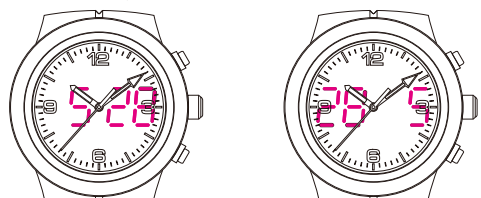


デジタルの時刻表示は12時間表示と24時間表示を切り替えることが可能です。

12時間表示は12:00～11:59、24時間表示は00:00～23:59、となります。

※12時間表示と24時間表示の切り替え方法は【時刻の合わせ方】項目をご参照ください。

■カレンダー表示



この時計は2005年1月1日～2030年12月31日までフルオートでカレンダー表示を行います。

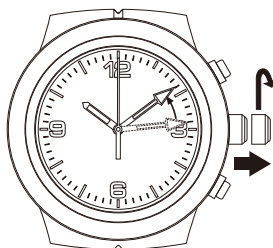
カレンダー表示は月、日または日、月の切り替えが出来ます。

※カレンダー表示順序の切り替え方法は【時刻の合わせ方】項目をご参照ください。

時刻の合わせ方

時刻合わせの際はアナログの時刻を合わせた上でデジタルの時刻を合わせると時刻修正が簡単に行えます。

■アナログ時刻の合わせ方



アナログの秒針が0秒のところでリゅうずを引き出すと秒針が停止します。リゅうずを回して時・分針を正しい時刻に合わせて下さい。

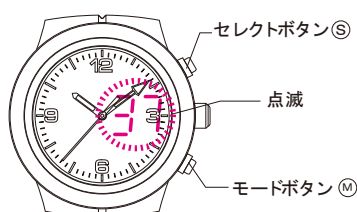
※時刻合わせの際は正確な時刻より、5～10分程度進めてから、正確な時刻に合わせることでより正確に合わせることが出来ます。

時報と同時にリゅうずを軽く押し込んでください。

※リゅうずを押し込んだ時点でデジタルの秒は00に自動的に修正されます。

※リゅうずを押し込んだ際にデジタルの秒は00となりますが、00～29秒の間は分は繰り上がりません。30～59秒の間は分が繰り上がります。

■デジタル時刻の合わせ方



アナログの時刻修正が完了したら、モードボタン(M)を2秒以上押して、時刻合わせモードに切り替えて下さい。

※モードボタン(M)を押すことで左図のようにデジタルの秒が点滅表示します。

※アナログの時刻修正を行った時点でアナログ時計の秒針とデジタルの秒は合わせられています。

各修正モードでセレクトボタン(S)を押すことで修正が可能です。

※セレクトボタン(S)を1秒以上押し続けることにより早送りが可能です。

12/24時間表示切替、月/日入れ替えの場合はセレクトボタン(S)を押すごとに切り替わります。

月、日の表示を切り替えていても、時刻修正時には月、日の順番でモードが切り替わります。

※修正モード時に20秒以上入力が無い場合には通常モードに切り替わります。



通常時

モードボタン(M)を2秒以上押すことで時刻合わせモードに切り替わります。(デジタルが点滅を始めたらボタンを放して下さい。)



秒修正モード

デジタルの秒が点滅表示します。



分修正モード

デジタルの分が点滅表示します。



時修正モード

デジタルの時が点滅表示します。



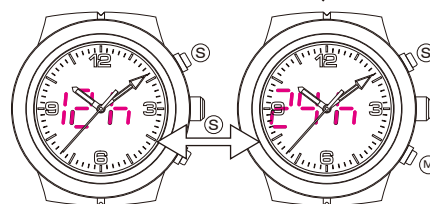
月修正モード

月が点滅表示します。



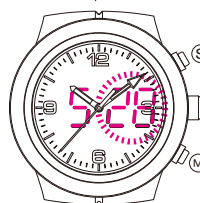
年修正モード

年が点滅表示します。



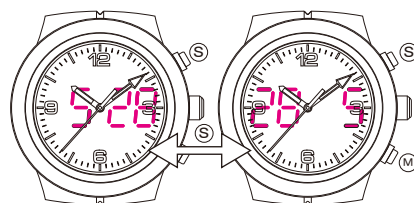
12/24時間制切替

セレクトボタン(S)を押すことで12/24時間制が切り替わります。



日修正モード

日が点滅表示します。



月、日入替え

セレクトボタン(S)を押すことで月、日の表示方法が入れ替わります。



通常時

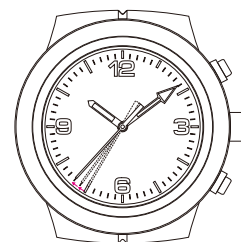
電池寿命について

この時計はデジタルの使用頻度によって電池の消耗が異なります。

電池寿命の目安

- 1 日に約 2 秒間デジタルを 3 回表示した場合: 電池寿命約 2 年
- 1 日に約 2 秒間デジタルを 5 回表示した場合: 電池寿命約 1.5 年

この時計は電池が消耗するとデジタルを点灯させても、デジタルが2秒間の残照をせず消灯いたします。またボタンを押しつづけた場合にもデジタルが消灯いたします。更に電池が消耗するとアナログの秒針が2秒運針に切り替わります。秒針が2秒運針をしている時はデジタル表示ができなくなります。2秒運針後は約7日で止まるおそれがあります。



秒針が2秒運針します。

※この時計は新しい正常な電池を組み込んだ場合、商品仕様欄に記載された電池寿命の期間作動します。

※この時計には、工場出荷時に時計の機能を点検し、性能を検査するために使用したモニター電池（機能検査用電池）が組み込まれていますので、お買い上げ後、所定の電池寿命に充たないうちに電池寿命が切れることがありますのでご了承ください。

●電池お取り扱い上のご注意

⚠ 時計から電池をとりだした場合、電池は乳幼児の手の届かないところへ保管してください。

警告 万一飲み込んだ場合には、直ちに最寄りの病院や医師にご相談ください。

電池交換について

●お客様へ

秒針が2秒運針を始めたなら、お買い上げ店または最寄のリコークオーツ取扱店にお持ちください。

電池交換の際には、この取扱説明書をお店の方にお見せください。

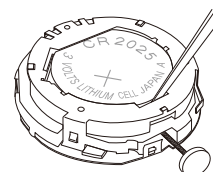
※電池交換はムーブメントを損傷したり、ホコリ等の異物が時計内部に侵入し、遅れや止まりの原因となる可能性がありますので、お買い上げになった店舗または当社のサービスセンターにて行ってください。

●ご販売店様へ

※電池交換の際には下記の方法を参照して交換し、交換後は時計のリセットをして下さい。

1. 裏ボタンを開け、電池の9時側のところに時計用金属製ピンセットや時計用ドライバーなどのような細いものを差し込み、電池を取り除く。この時には電池が飛び出ることがありますので、ご注意ください。
2. 新しい電池を9時側の方へセットし、滑らせながら3時側を押し込みセットする。
3. ムーブメント上のリセットパターン（AC）をピンセットでショートする。
4. セレクトボタン⑤を押し、デジタルディスプレイのLEDが点灯することを確認する（0:00と点灯することを確認）。もしつかない場合は完全にショートされていませので再度リセットパターンをピンセットでショートしてください。もしうまくショートされない場合、またはお手元に時計用金属製ピンセットがない場合、リューズを押し込み状態にしたまま電池をムーブメントより完全に取出し一分後に電池を入れてください。そうすることで自動的に時計が初期化されます。
5. 裏ボタンを閉める。この際に防水用のパッキンが傷んでいたら防水不良となる可能性がありますので、新品と交換してください。
6. アナログ表示とデジタル表示の再調整を行う。

電池取り外し方法と位置



初期化方法と位置

